



上下水道モニター制度のご紹介

上下水道モニターとは、会議への参加をとおして上下水道事業への理解を深めていただくとともに、ご意見・ご要望をいただき、サービスの向上と効率的な事業運営を目的とする制度です。毎年度15名の方に委嘱しています。会議や活動の中で様々なご意見・ご要望をいただきました。今回は、その一部をご紹介します。

上下水道モニター委嘱式・第1回モニター会議（7月22日）



那覇市内の各地区から抽選で選ばれた15名の方に委嘱状をお渡ししました。委嘱式のあとは、市内各地域の水の流れや水圧の状況を確認する集中監視室と、毎日水質をチェックする水質検査室を見学しました（集中監視室と水質検査室は、一般の方は通常立ち入ることができません）。その後、体験型施設であるみずの資料館を見てまわりました。

集中監視室の見学の様子です。市の管理する7つの配水池と3つのポンプ場の水量、水位、水質が一覧でき、同時に残留塩素濃度の状態も確認できます。また、各水道施設にはセンサーが設置されていて、不審者が勝手に施設に立ち入ると警報で知らせてくれる等の説明がありました。



ひととおり局内を見学した後に、第1回目モニター会議が開催されました。会議では活発な意見が交わされました。水道料金等の仕組み、水質等に関して質問が出たり、再生水の活用等について意見が交わされました。

第2回モニター会議（12月18日）



水道水と市販のボトルウォーターの飲み比べクイズと、第1回アンケートで出た質問や要望等への質疑応答を行いました。飲み比べクイズは、水道水は沸騰させ冷やしたものを用意し、市販の水は軟水、硬水を各種取り揃えました。普段から市販の水を買っている方は、いつも飲んでいる市販の水を言い当てることもありましたが、その他はわからない、大きな違いが感じられない等の意見がありました。



モニター施設見学（10月4日）

泊配水池（市）、北谷浄水場・海水淡水化センター（県企業局）、倉敷ダム（県）やみずクリン那覇（那覇浄化センター・県）など、市、沖縄県や沖縄県企業局が管理する上下水道施設を見学しました。初めて訪れる各施設に関する、各モニターからの感想を紹介します。



<泊配水池>

- 飲み水が貯めてあるだけと想像していたが、実際は職員が遠隔監視されてセキュリティ対策がなされている。緊急時の対応、対策もされていて驚いた。社会インフラの中でも重要な水を供給する仕組みを知ってよかった。安心して水を使える。
- 外観は白く、地域の景観にも合っていると思う。飲み水を扱う施設なので、普段は検査を受けた方しか入場できないという説明には当然と思う一方で、とても感心した。

<北谷浄水場>

- 飲みにくいと言われる硬度が高い水を低減化し、違和感なく飲むことができる技術の進歩のすばらしさに感心した。
- 北谷浄水場から送られてくる水は硬度が高めだが、その改善に取り組んだことで、家庭に届く頃には硬度が下がった飲みやすい水になると説明を受けた。その設備や日々の取り組みに感動した。



<海水淡水化センター>

- さながら巨大な真水製造工場といったところで圧倒された。それでも、全体の割合では、一日の平均取水量の1.2%しかないなんて。節水がいかに大事かを思い知らされた。雨が降らない等もしもの時に頼りになるし、支えがあるという事は大いにありがたい。

<倉敷ダム>

- ダムが水を貯める機能のほか、洪水被害を防ぐ施設だということをはじめて知った。これからは益々安定供給を図り、水と人の暮らしの調和を図ってほしい。
- あまり大きなダムではないけれど、現在に至るまでの歴史を考えると、水の底にずんだ人々の営みを感じることができた。



<みずクリン那覇（那覇浄化センター）>

- 下水をきれいにしてくれてありがたく思う。浄化施設内にある途中の池にはグッピーが元気に泳いでいて、水がきれいになっていく様を感じた。
- 下水処理というのは、下水を浄化し、再び川や海に戻す程度の認識しかなかった。下水処理の途中で発生したガスで、浄化センターの電力の4割をまかなうことや、処理後の汚泥が有機肥料として有効利用されることを知り、大変勉強になった。

モニター活動は、3月まで続きます。モニターのみなさんよろしくお願いします！

あなたも上下水道モニターになってみませんか？

上下水道局では、毎年4月上旬から上下水道モニターの募集を行っています。この広報誌配布時点では募集を行っておりませんが、興味がある方はぜひお問い合わせください！

対象 那覇市内在住の20歳以上で上下水道事業に関心があり、平日の会議等（会議は14時から16時半、変更の場合あり。施設見学は9時から17時、変更の場合あり。）へ参加可能な方。但し、公務員の方の参加はお断りしております。

内容 会議への参加（年3回予定）施設見学への参加（年1回）、アンケート調査への回答（年2回予定）など ※モニター活動への参加実績に応じて、謝礼金をお支払いいたします。（会議・施設見学3,000円/回、アンケート調査1,000円/件）

定員 15名 ※応募多数の場合は、抽選にて決定します。先着順ではありません。

その他 募集要項・応募方法等詳細は、4月上旬に上下水道局ホームページに掲載するほか、上下水道局お客様センター窓口や本庁舎受付等でチラシを配布いたします。

【お問い合わせ】総務課総務係 TEL：974-7801

